

家庭用及びこれに類する電気機器の安全性—
第 1 部：一般要求事項

正 誤 票

区分	位 置	誤	正
本体	7.7	備考 1. 三相用機器について、…みなされる。接地線は電源電線ではない。	備考 1. 三相用機器について、…みなされる。
	表 3 ・ ユリアホルムアルデヒドの温度上昇値の欄	54 (150)	65 (150)
	21.	必要な場合には、…を加える。ただし、ランプ若しくは外郭から…である。	必要な場合には、…を加える。ただし、ランプ又はカバーは、外郭から…である。
	23.3	機器は、この規格に…耐えなければならない。ただし、試験電圧は 1 000 V とし、充電部とその他の金属部との…印加する。	機器は、この規格に…耐えなければならない。ただし、試験電圧は 1 000 V とし、充電部と可触金属部との…印加する。
	表 13 機器の定格電流の 6 を超え 10 以下、固定配線用電線の欄	1.5～2.5	1～2.5
	28.4	電気接続部又は接地導通を行う接続は、…ならない。	電気接続部又は接地導通を行う接続のために使用するリベットは、…ならない。
	29.3	— 19.の試験の…であること。 — 19.の試験の…恒温槽処理を行う。この場合、各試験の際に生じる最も不利となる条件でオプトカプラを動作させて温度を測定する。耐電圧試験は、…試験を行う。	— 19.の試験の…であること。 — 19.の試験の…恒温槽処理を行う。耐電圧試験は、…試験を行う。
	図 6	D は、外部負荷に取り出すことができる最大電流が…離れた点である。	D は、外部負荷に取り出すことができる最大電力が…離れた点である。

平成 20 年 9 月 15 日作成